

おしゃべりコーナー

(目次)

<今月の歌>

「戦争を知らない子供たち」 (美賀多台・つだわたる)

<ショート・ショート>

「路面電車」 (春日台・大西 No.17)

<西神の花>

「サザンカ」 (竹の台・島田 No.5)

<今月の歌>

『戦争を知らない子供たち』

作詞：北山修、作曲：杉田二郎、歌：ジローズ

<https://youtu.be/JcJeeVyw5T4?si=e8zSnUJQHXVfaiCk>



園田学園大学のシニア専修コース国際文化学科に通っています。シニアコースの有志数十人が集う「よもやま話の会」というのがありますて、そこが催す「神戸市内にある世界の宗教施設（イスラム教、キリスト教、シク教、ユダヤ教、神社など）巡り」等の集いに何度か参加しました。

そこで 2025 年の春に 20 人ほどを相手に私は映画の話をしました。このときに映画『あの花の咲く丘で、君とまた出会えたら』を 5 回見たという人がいて、その人に、私が映画サークルの機関誌に書いた、その映画の感想を送りました。

ちょっと厳しめの批評でしたが、彼女は「戦争の描き方など全く考えていなかった、恋愛映画と見ていた」ので、もう一度見て、私が言いたいこともわかるという、意見をくれました。

その感想のなかに「私の愛唱歌は『戦争を知らない子供たち』だ」と書いていました。それで年末に「学芸会」が開催されるので、そこで歌ってくださいと言われたのです。

歌は下手ですから一度は断りました。しかし熱心に誘われるので宴席で歌う程度ならいいかと引き受けました。

ところが「学芸会」は学校の音楽室を借りて、しかも私の歌に彼女がグランドピアノで伴奏してくれました。

カラオケでもうまく合わせられないのに、生伴奏ではとても無理でした。それでも楽しい1日となりました。

最近まで『戦争を知らない子供たち』はごく当たり前のことを歌っている、戦争を知らない子どもの多くは戦争には反対している、と思っていました。

しかしそれは私の勘違いかもしれないと思い始めました。

高市首相が、彼女の持論である台湾有事を存立危機事態ととらえて、戦争すると言いました。その政権が高い支持を得ています。

現在の国民の圧倒的多くが、戦争を知らない世代です。それが好戦的な政権を支持しています。あるいは沖縄に米軍基地があることを「やむを得ない」「沖縄県民は容認している」と平気で言う人達とも出会いました。

これからは意識して声高に『戦争を知らない子供たち』を歌っていこうと決意しました。

戦争を知らない世代が「絶対に戦争に反対する」それが多数派になるようにみんなで歌いましょう。

♪ 戦争が終わって 僕らは生まれた
戦争を知らずに 僕らは育った
おとなになって 歩きはじめる
平和に歌を くちずさみながら
僕らの名前を 覚えてほしい
戦争を知らない 子供たちさ

♪ 青空が好きで 花びらが好きで
いつでも笑顔の すてきな人なら
誰でも一緒に 歩いてゆこうよ
きれいな夕日が 輝く小道を
僕らの名前を 覚えてほしい
戦争を知らない 子供たちさ

(美賀多台 つだわたる)

目次へ

<ショート・ショート> ちょっとした気づきやつぶやき…

「路面電車」

小学生の頃、
学校の帰り道は神社の参道を通り、
「市電」と呼ばれていた路面電車の
車両基地を眺めていた。

「帰りが遅い」とよく母に叱られた。
路面電車の速度は、20-30km位、
自転車の速度に近い。

神戸の「市電」は、1971年に
廃止となつたが、今でも
地方で活躍する路面電車が多い。

岡山、松山、高知、長崎、熊本、鹿児島、広島では、
神戸の「市電」の車両も走っていた。

何度か出張で行ったサンフランシスコでは、
急な坂の下から登ってくる路面電車に
ビックリさせられた。

路面電車はゆっくりとゆっくりと
街の景色に溶け込んでいるのだ。



(春日台・大西 No.17)

[目次へ](#)

<西神の花>

「サザンカ」

西神 5 号線沿いの美賀多台2丁目バス停(竹の台側)で撮影。寒い時期に、ひっそりと赤い花を咲かせてくれる。童謡「たきび」に
♪サザンカ サザンカ 咲いた道 たきびだ たきびだ 落ち葉たき
と歌われるので、誰でも知っている。

ところで、春先、サザンカの葉っぱには、「チャドクガ」の毛虫がいることがある。この毛虫には毒針の毛があり、触れると皮膚炎を起こさせる。また、直接触れなくても、木の下を通ったり、風下にいるだけでも毒針毛に触れ、被害にあうことがあるので注意したい。



(竹の台・島田 No.5)

[目次へ](#)